

平成30年3月2日

東近江市議会議長 市 木 徹 様

会派名： 東近江市民クラブ

東近江市議会議員： 西 崎 彰

## 発 言 通 告 書

次のとおり発言したいから通告します。

発言の種別	<input type="checkbox"/> 質 疑	<input checked="" type="checkbox"/> 代表質問	<input type="checkbox"/> 一般質問	<input type="checkbox"/> 討 論
発 言 の 要 旨				答弁を求める者
項 目	内 容			
1. 働き住み続けたい 活力ある東近江市 の創生について	(1)企業立地の促進と雇用の創出について 合併後の企業誘致件数と今後の見込みと併せて、市内事業所の人材確保のための支援の内容や、市民、特に新卒者等若者の就労のための方策を伺う (2)中心市街地のにぎわい創出と商工業の活気の増進について ①事業の意義を改めて伺う。また、駅前周辺の全体構想を今年度まとめておられるが、その構想の内容を伺う ②延命公園や連絡デッキの検討について、駅前と駅西を一体化することのねらいを伺う ③街並みの雰囲気をもっと生かすための修景整備について、その詳細な内容は。また、景観協定の定め方や、市民等に協力していただくためのアプローチの仕方について具体策を伺う ④修景整備事業を実施する期間と、目標としている整備の規模や軒数について伺う ⑤その他の各施策の説明と、全体として総合的に活性化に資するために、そのねらいや期待する効果を伺う			担当部長  〃

	<p>(3) 農林水産業の生産振興と高付加価値化の促進について</p> <p>① 地域商社のこれまでの取り組みの経過、構成メンバーや仕組み、その体制、市内4 J Aだけでなく市が先導していくことの意義、野菜生産転換のための農家への指導や誘導方法など、地域商社というものの内容や特徴、また先進性について伺う</p> <p>② 農作物や水産品の高付加価値化のための事業内容について伺う</p> <p>(4) 農業の保護育成についての事業の説明を。また、いかに地域商社と結び付けていくのか伺う</p> <p>(5) 農業生産基盤の整備の推進について</p> <p>① この事業のこれまでの取り組み状況と他に先駆けた特徴について伺う</p> <p>② 野菜の作付けの目標面積と、連作障害の回避のための水稲作付けとのローテーションの仕組みについて伺う</p> <p>③ 野菜生産を担保できるのか、想定されている作物はどんなものがあるか伺う</p> <p>④ 区画拡大の1筆当たりの面積、最新の水管理システムの内容やその期待される効果、畑作のための排水改良の方法など、このほ場整備事業の特徴や先進性について伺う</p> <p>⑤ 地域商社がこの事業の計画段階や実施段階、そして完成後にどのような関わりをしていくのか伺う</p> <p>⑥ 愛知川の水源である鈴鹿山脈に代表される森林の将来にわたる保全管理や、林業の担い手確保策について、その予算措置の状況と内容を伺う</p>	<p>担当部長</p> <p>〃</p> <p>〃</p>
<p>2. 行きたくなる住みたくなる魅力ある東近江市の創生について</p>	<p>(1) 定住移住推進事業について</p> <p>本市の場合、男女別にどの年代が極めて高い転出超過となっているのか、調査の結果と併せて、どのように分析され、今後に向けてどのような戦略が必要であるのか、</p>	<p>担当部長</p>

	<p>28年度からの事業実績を踏まえての内容を伺う</p> <p>(2)観光戦略について</p> <p>平成33年に観光入込客数は260万人、観光宿泊数は10万人と数値目標を設定されているが、現状値と目標達成のための観光戦略の柱について伺う</p>	担当部長
<p>3.若い世代が希望をかなえる夢のある東近江市の創生について</p>	<p>(1)県下初の携帯型レフラクトメータを用いた視機能検査をするに至った背景等を伺う</p> <p>(2)子育て環境の充実について</p> <p>①子育て支援施設整備計画並びに切れ目のない子育て支援について具体的施策は</p> <p>②小・中学校の大規模改修（校舎・体育館）プール・トイレ改修等、今後の教育施設整備計画について伺う</p> <p>③平成32年度からの保育料無償化に伴い定数増と保育士・看護師など人材確保の施策が必要と考えるが、市の考えは</p> <p>④スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラー、スクーリングケアサポーター、発達相談員の配置などの人的配置及び増員が必要と考えるが、市の考えは</p> <p>⑤平成30年1月に県教育委員会が示された「学校における働き方改革取り組み方針」について、市の平成30年度以降の具体的な対応は</p>	<p>担当部長</p> <p>〃</p>
<p>4.誰もが安心して暮らせる豊かな東近江市の創生について</p>	<p>(1)安心して暮らせるまちについて</p> <p>①防災情報告知放送システムの供用開始の時期及び行政情報提供の運用は</p> <p>②今後のまちづくり活動の進め方や市の方針は</p> <p>(2)健康・福祉・医療の充実について</p> <p>①第7期東近江市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画に掲げられている地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護事業所の整備はいつになるのか伺う</p> <p>②介護予防・生活支援サービス総合事業については、従来のサービス事業体系が見直され、専門的な対応が必要でない生活</p>	<p>担当部長</p> <p>〃</p>

	<p>援助（掃除・洗濯等）は民間事業所・NPO等が、さまざまな生活援助はボランティアなど多様な担い手が支援できるようになるが、具体的にどのようにして継続するのか伺う</p> <p>③通所型サービスの生活機能向上のための機能訓練等の介護予防活動（入浴介助等が必要でない者等）については、民間事業所・NPO等がサービス提供できるようになりますが、サービス提供者の見通しはあるのか伺う</p> <p>(3) 都市基盤の計画的な整備について</p> <p>①先行して策定されている滋賀県道路整備アクションプログラムの本市内の整備路線の位置づけについて、現状と見込みは</p> <p>②狭隘道路である栗見八日市線の代替道路としての都市計画道路河曲奥線の位置づけ、事業進行中の神郷彦根線の愛知川架橋に結ぶ道路計画の考え方、御河辺橋を含めた県道雨降野今在家八日市線の位置づけ等、他の路線も含めて県に対して市としてどのような要望を行ったのか。また、その見込みについて現状は</p> <p>③黒丸パーキングエリアに接続するスマートインターチェンジの設置は、周辺に工業団地や布引運動公園もあり効果大であると思うが、市の考え方を伺う</p> <p>(4) 都市計画マスタープラン策定の基本的な考え方を伺う</p>	<p>担当部長</p> <p>〃</p>
<p>5. 河川について</p>	<p>(1) 来年度以降の八日市新川の整備計画について、どのような対応をされるのか伺う</p> <p>(2) 愛知川や日野川、蛇砂川などの市内を流れる一級河川について、これらの維持管理は今後どのような対応がされるのか伺う</p>	<p>担当部長</p> <p>〃</p>
<p>事務局処理欄</p>	<p>発言順位</p> <p>1</p>	<p>平成30年3月2日</p> <p>午前・午後11時15分 受領</p>

平成30年3月2日

東近江市議会議長 市 木 徹 様

会派名： 日本共産党議員団

東近江市議会議員： 田 郷 正

## 発 言 通 告 書

次のとおり発言したいから通告します。

発言の種別	<input type="checkbox"/> 質 疑	<input checked="" type="checkbox"/> 代表質問	<input type="checkbox"/> 一般質問	<input type="checkbox"/> 討 論
発 言 の 要 旨				答弁を求める者
項 目	内 容			
1. 安倍政権へ「忖度」 するの	(1) 憲法改正、森友・加計疑惑、働き方改革 について、パブリックサーバントのトップ として、どのようにとらえているのか伺う			市長
2. 2018年度予算 案について	(1) 可処分所得の減少やエンゲル係数の上昇 を考慮して予算編成がされたのか (2) 501億円もの大型予算は「事務事業見 直し方針」と相反するのではないかと 厳しい削減を求めながら、OGR2017 推進経費や普通建設経費として政策的経 費には71億円も予算化することは、矛盾 すると考えるがいかがか (3) 偏った予算になってないか 「重点施策への取り組み」とあるが、体 力ある企業や中心部への投資、また、八日 市や永源寺地区などの事業に偏重されて いるのではないかと (4) 本当に必要な事業か 黒丸パーキングエリアに接続するスマ ートインターチェンジの設置費用が計上 されているが、どのような理由で新たなス マートインターチェンジが必要なのか (5) ふるさと寄附の在り方はこれで良いの か			担当部長 " " " 担当部長

	<p>① 3億円のふるさと寄附を受けて約2億円支出し、市民税の寄附金控除のための事務的経費などを含めると、どれだけの効果があるのか伺う</p> <p>②ふるさと寄附制度が本来の税制を歪めていると考えますが、寄付金額に応じて交付税算定基準が変わることになるのか伺う</p> <p>(6) 市民生活擁護の予算へ組み替えるべき体力ある企業応援や街路事業などを見なおして、高校卒業までの医療費無料化の拡大や大学生への給付型奨学金の創設、給食費無料化へ踏み出すなど実質的な「子育て支援」策をすべきと考えるがいかがか</p>	<p>担当部長</p>
<p>3. 職員配置体制について</p>	<p>(1) 法改正への対応はできているか 「会計年度任用職員」は手当の支給対象で扶養・地域・住居手当などの対象となる。同一労働同一賃金の観点からも当然のことだが、市としての対応はどうか伺う</p> <p>(2) 脱法的「任用の空白」は設定していないか あらゆる職務で恒常的な臨時職員の採用が行われている。採用条件はほとんどが6か月更新で最長一年間となっているが、「空白期間」を設けて、継続的に雇用されている部署もあり、実態はどうなっているのか。また、正規職員として採用すべきではないか</p> <p>(3) 困難な職場への職員の増員が必要 正規職員の増員とともに最も困難な職場への重点的な人員配置が必要ではないか</p> <p>(4) 部長職へも女性職員の登用を 昨年4月に教育長も変わって、執行部席(部長)には女性がおられなくなったが、部長職に女性を登用されないのは、市長の考えなのか伺う</p>	<p>担当部長</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>市長</p>
<p>事務局処理欄</p>	<p>発言順位</p> <p>2</p>	<p>平成30年3月2日</p> <p>午前・午後11時00分 受領</p>

平成30年3月1日

東近江市議会議長 市 木 徹 様

会派名： 太陽クラブ

東近江市議会議員： 安 田 高 玄

## 発 言 通 告 書

次のとおり発言したいから通告します。

発言の種別	<input type="checkbox"/> 質 疑 <input checked="" type="checkbox"/> 代表質問 <input type="checkbox"/> 一般質問 <input type="checkbox"/> 討論		
発 言 の 要 旨		答弁を求める者	
項 目	内 容		
1. 平成30年度当初予算について	(1) 新年度予算において、最も重要で思い入れの深いものはどのようなものか伺う	市長	
2. 本市の体育事業について	(1) スポーツ推進委員協議会と総合型地域スポーツクラブについて、 ①趣旨、目的は ②活動内容は ③具体的な活動成果は ④今後のあり方、目指すべき姿は	担当部長	
3. 観光戦略や事業および本市のPR施策について	(1) コンサート開催による集客数の見込みと、経済効果の算出金額について伺う (2) コンサート開催における本市のPR戦略とその具体的な効果について伺う (3) SEA TO SUMMITの特徴とPR方法について伺う (4) その他の本市開催イベントや事業、PR活動の予定について伺う (5) 平成30年の本市集客数の見込みについて伺う	担当部長 〃 〃 〃 〃	

4. 防災について	<p>(1) 各自治会や企業、商店などでの自主防災組織の立ち上げなどの推進は行われているのか伺う</p> <p>(2) 災害・防災について身近に感じていただくための市民が勉強できる企画や事業はあるのか伺う</p> <p>(3) イベント等の会場の防災ブースに、戸別受信機の相談窓口を設置する計画はあるのか伺う</p> <p>(4) 本市の防災教育はどのような内容で進めているのか伺う</p>	<p>担当部長</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>〃</p>
事務局処理欄	<p>発言順位</p> <p>3</p>	<p>平成30年3月1日</p> <p>午前・午後10時35分 受領</p>



平成30年3月2日

東近江市議会議長 市 木 徹 様

会派名： 新政無所属の会

東近江市議会議員： 西 澤 善 三

## 発 言 通 告 書

次のとおり発言したいから通告します。

発言の種別	<input type="checkbox"/> 質 疑	<input checked="" type="checkbox"/> 代表質問	<input type="checkbox"/> 一般質問	<input type="checkbox"/> 討 論
発 言 の 要 旨		答 弁 を 求 め る 者		
項 目	内 容			
1. 広域行政組合について	(1) 愛知郡広域斎場の廃止・解体の行程について (2) 今後のごみ処理事業の統廃合の進行予定について (3) 各種広域行政組合の最終的なあり方についての市の考えは	担当部長 〃 〃		
2. 農業問題について	(1) 平成30年を向かえて米作りへの支援はどのように変わっていくのか (2) 直接支払交付金が無くなるようであるが、水稻農家へはどのような支援がなされるのか (3) 法人化できずに補助金を受けられない営農組合ができるのか (4) 農地集積事業について ① 農地中間管理機構等を利用して、経営規模が拡大し経営が向上した大型農家や農業法人が誕生しているのか ② 民間企業が参入されているのか。 (5) 新年度予算が減額になっているが、環境保全型農業直接支払交付金への取り組みは後退をしているのか (6) 大規模ほ場整備事業を含めて、地域商社の具体的な立ち上げ、経営方法について伺う	担当部長 〃 〃 〃 〃 〃		

<p>3. 中心市街地活性化事業について</p>	<p>(1) 古民家をレストラン等に改修する地方創生拠点整備交付金事業の現在の状況と今後について、また繰越明許費について伺う  (2) 八日市まちづくり公社の新年度予算と事業計画について伺う  (3) 八日市駅前の未利用地での拠点施設整備について、計画の内容、費用・財源、完成後の管理・運営についての考えは</p>	<p>担当部長    //  //</p>
<p>4. 公の施設整備と運営について</p>	<p>(1) 合併特例債を利用できるうちに整備を終えることが望まれるが、  ①各学校および幼児施設の現状と今後の計画は  ②避難所の整備は  ③自治会の公民館の耐震整備への支援は  (2) 市内一様に減災訓練等は実施されているのか  (3) インフラ施設等について  ①点検、修繕など適切な維持管理が行われ、将来の更新計画が策定されているのか  ②年間の管理費用や今後の更新費用がどの程度必要となるのか  ③用途が廃止され使われなくなる施設の再利用や解体等が課題になってくるが、特に保健センターについて、どのようになっているのか</p>	<p>担当部長    //  //</p>
<p>事務局処理欄</p>	<p>発言順位    4</p>	<p>平成30年3月2日    午前・午後 9時30分 受領</p>

平成30年3月2日

東近江市議会議長 市 木 徹 様

会派名： 公明党

東近江市議会議員： 竹 内 典 子

## 発 言 通 告 書

次のとおり発言したいから通告します。

発言の種別	<input type="checkbox"/> 質 疑	<input checked="" type="checkbox"/> 代表質問	<input type="checkbox"/> 一般質問	<input type="checkbox"/> 討 論
発 言 の 要 旨		答弁を求める者		
項 目	内 容			
1. 施政方針について	(1) 地方創生を実現するための新年度当初予算へ込められた思いを伺う		市長	
2. 働き住み続けたい活力ある東近江市の創生について	(1) 「生産性向上特別措置法案」において固定資産税に関する特例措置の創設が盛り込まれたが、この取り組みに対する市の考えは		担当部長	
3. 農業振興策について	(1) 「収入保険制度」の加入促進、周知などの取り組みについて伺う		担当部長	
4. 行きたくなる住みたくなる魅力ある東近江市の創生について	(1) 「永源寺パスタ」の売り出し方法、取り扱い飲食店の推進などの考えについて伺う (2) 重要文化財雪野山古墳出土品の展示について伺う		担当部長 〃	
5. 若い世代が希望をかなえる夢のある東近江市の創生について	(1) すすく東近江市事業について ① 出産や子育てに必要な支援がワンストップで受けられる世代包括支援センターであるとの考え方でよいのか ② 各地区にある保健センターとの連携は今後どのようなようになるのか (2) 産後ママサポートチケットの利用状況や周知方法について伺う (3) 産婦健診費用の助成事業の導入について伺う		担当部長 〃 〃	

	(4)「つどいの広場」にかかる人材の確保や養成などの支援について伺う (5)本市の教育施設整備の取り組みについて伺う	担当部長 〃
6. 誰もが安心して暮らせる豊かな東近江市の創生について	(1)支え合いの事業において、各地域に増えている空き家を活用できる仕組みづくりができないか伺う	担当部長
7. 持続可能なまちづくりを見据えた施策推進について	(1)SDGsの理念に基づいた推進を本市でも取り組んでいくべきと思うが、市の考えを伺う	市長
事務局処理欄	発言順位	平成30年3月2日 午前・午後11時00分 受領
	5	